
【Biz3 マガジン】2018 年 9 月号

- トレーニング受講者へ『Automotive SPICE 3.1 ポケットガイド』プレゼント
 - 『Automotive SPICE 3.0 実践ガイドブック[入門編]』他を特別価格でご提供中
-

◆◆ IATF 16949 無償セミナー & 相談会 12 月 5 日開催のご案内 ◆◆

⇒詳細はこちらへ : biz3.co.jp/publictraining/1445

2016 年 10 月に IATF 16949:2016 が発行されました。

IATF 16949:2016 は ISO/TS 16949:2009 に代わる自動車産業のセクター規格となり、ISO/TS 16949:2009 は 2018 年 9 月 14 日をもって失効となります。このため IATF 16949 への移行審査を受けるために準備を進めておられる企業が多いことと思います。

規格の策定・管理機関が ISO から IATF(国際自動車産業特別委員会)へ変わったことで、ISO 9001:2015 と IATF 16949:2016 双方の規格を併せて読む必要がある、要求事項には VDA 要求事項が色濃く反映されるなど、純粋に規格書の改善・改訂目的とは異なる変化が見られます。

新しく追加された要求事項と国際標準のプロセスモデルを参照したプロセスアプローチは高い親和性があります。組込みソフトウェアを持つ製品の開発(8.3.2.3)、自動車製品に関係するソフトウェア又は組込みソフトウェアを持つ製品(8.4.2.3.1)への対応方法、リスクに基づく考え方を含んだ自動車産業プロセスアプローチの解説、内部監査員・第 2 者監査員に要求される力量の証明、コアツールである FMEA (Harmonization AIAG and VDA)の導入などについて、弊社の強みである Automotive SPICE (VDA-QMC は AutomotiveSPICE の認証機関です)を視点に、効果的かつ効率的な取り組み方法をご提案いたします。セミナーに関する詳細および時程は決まり次第順次ウェブページを更新いたします。

◆◆ ISO 26262 第 2 版発行間近 ◆◆

2018 年 7 月 19 日に ISO 26262:2018 FDIS 版が公開されました。※日本では日本規格協会のウェブサイトから英語版が購入可能

国際規格策定ステージでは Stage5 にあたり、2 か月の投票期間を経て規定の賛成票が得られたのちに正式に国際規格として発行される流れから、2018 年末までには第 2 版が発行されると考えてよいでしょう。

DIS 版で確認できた主要変化点としては、適用スコープの拡大(Part 11, 12 他)、目的指向のアプローチ(Part 2)、従属故障分析の手順(Part 9)、ハードウェアの評価(Part 8)、ソフトウェア安全分析(Part 6)などですが、かなりのコメントがあげられていたようですのでどのように変更されているか FDIS 版の確認が必要です。

弊社では第 2 版発行に先駆けて、第 2 版の変化点を解説する無償セミナーを準備中です。第 1 版への対応で課題となっていた点が第 2 版ではどのように改善されているか、安全規格の基本をベースとした目的指向のアプローチ、GSN を用いた論証スキームの構築などについて解説していく予定です。準備が整い次第、メールマガジンやウェブサイトを通じてご案内いたします。

2018/9 土屋 友幸

筆者プロフィールはこちらへ : biz3.co.jp/consultant/1159

== <<目次>> =====

- (1) Automotive SPICE 3.1 intacs 認定プロビショナルアセッサートレーニング
- (2) Automotive SPICE 3.1 プロセス基礎トレーニング
- (3) VDA Automotive SPICE ガイドライントレーニング (公式アップグレードトレーニング)
- (4) ISO 26262 機能安全実装支援コース

=====

(1) Automotive SPICE 3.1 intacs 認定プロビショナルアセッサートレーニング

⇒詳細はこちらへ : biz3.co.jp/publictraining/33

本講義は日本語 (通訳なし) で実施し、教材も日本語です。

■開催日 :

2018年10月1日(月)~10月5日(金)【締切間近】

2018年11月5日(月)~11月9日(金)

■開催場所 : 東京・恵比寿

■受講費用 : 50万円 (税別) / 1名様、90万円 (税別) / 2名様 ※3名様以上はお問い合わせください。

■概要 : Automotive SPICE のアセッサートレーニングとして最低限必要な知識を身につけるとともに、最終日に実施する認定試験への合格を目指します。トレーニングは講義だけではなく、演習 (ロールプレイによる実習) を数多く取り入れた実践的な内容となっています。

(2) Automotive SPICE 3.1 プロセス基礎トレーニング

⇒詳細はこちらへ : biz3.co.jp/publictraining_category/automotivespiceengineer

Automotive SPICE 3.1 を活用したプロセス基礎トレーニング~システムエンジニアリング~を新規開催致します。

既存のコースも合わせてご受講をご検討くださいませ。

■開催日 :

2018年9月20日(木) ~管理・支援~【締切間近】

2018年9月21日(金) ~システムエンジニアリング~【締切間近】

2018年11月19日(月) ~管理・支援~

2018年11月20日(火) ~ソフトウェアエンジニアリング~

■開催場所 : 東京・恵比寿

■受講費用 : 各日 3.5万円 (税別) / 1名様 ※3名様以上はボリュームディスカウントがあります。

■概要 : Automotive SPICE 3.1 を活用してプロセス改善を推進するための勘所を詳しくご説明します。

(3) VDA Automotive SPICE ガイドライントレーニング (公式アップグレードトレーニング)

⇒詳細はこちらへ : biz3.co.jp/publictraining/636

本トレーニングは、2018年6月より再開催致しました。

- 開催日：
2018年9月27日(木)～28日(金)【締切間近】
2018年12月3日(月)～4日(火)
- 開催場所：東京・恵比寿
- 受講費用：15万円(税別) / 1名様
- 概要：VDA発行のAutomotive SPICE Guidelines(通称：Blue-Goldブック)の内容に基づき、ルールおよび推奨事項の適用方法や、アセスメントを実施する上での新たな考慮点について体系的に解説します。

(4) ISO 26262 機能安全実装支援コース

⇒詳細はこちらへ：biz3.co.jp/publictraining_category/iso26262engineer

-
- 開催日：
2018年11月21日(水) 機能安全概論トレーニング～ISO 26262の全体像～
2018年11月22日(木) セーフティコンセプトトレーニング～ソフトウェア編～
 - 開催場所：東京・恵比寿
 - 受講費用：各日3.5万円(税別) / 1名様 ※3名様以上はボリュームディスカウントがあります。
 - 概要：車載 ECU システム開発(システム/ハードウェア/ソフトウェア)を担当するエンジニアが、これから ISO 26262 に対応した安全設計を実施して行くために必要な基礎知識の習得に有効なトレーニングコースです。

本メールは、ビジネスキューブ・アンド・パートナーズのトレーニングやセミナー、カンファレンスにご参加・ご登録頂いたことのある方、弊社関係者をご挨拶し名刺交換をさせて頂いた方、または弊社のサービスにお問い合わせをいただいた方にお送りしております。

発信日◇2018年9月11日(火)

発信元◇ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社 biz3.co.jp/

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-13-1 フジキカイ広尾ビル 5階

TEL: 03-5791-2121(代表) FAX: 03-5791-2122

★その他ご不明な点は、こちらからお願いします。

biz3.co.jp/contact